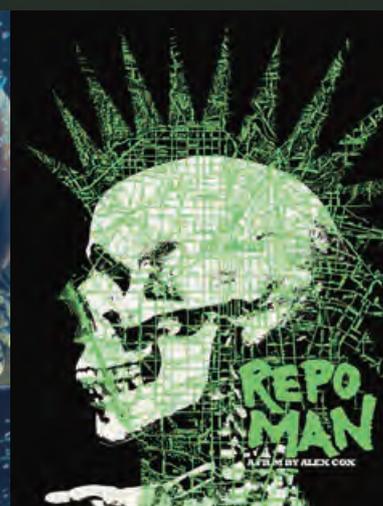
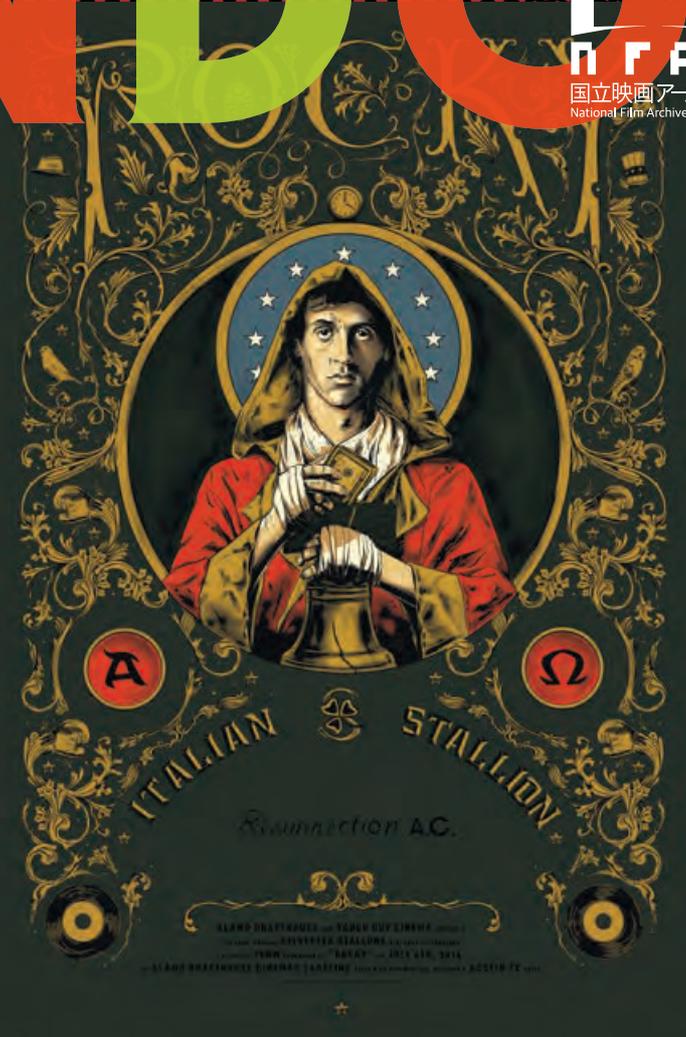


映画グラフィックのオルタナティブ

NFAJ
国立映画アーカイブ
National Film Archive of Japan

The Front Runner of Film Poster Art



展覧会

MONDO 映画ポスターアートの最前線

2021.12.7(火)-2022.3.27(日)

*月曜日、12月28日(火)~1月2日(日)、3月8日(火)~3月13日(日)は休室です。

開室時間:午前11時~午後6時30分(入室は午後6時まで) *会期および開館時間等に変更がある場合はホームページでお知らせします。

料金:一般250円(200円)/大学生130円(60円)/

65歳以上、高校生以下及び18歳未満、障害者(付添者は原則1名まで)、国立映画アーカイブのキャンパスメンバーズは無料

料金は常設の「日本映画の歴史」の入場料を含みます。()内は20名以上の団体料金です。

*学生、65歳以上、障害者、キャンパスメンバーズの方は入室の際、証明できるものをご提示ください。

*国立映画アーカイブが主催する上映会の観覧券(半券可)をご提示いただくと、1回に限り団体料金が適用されます。

国立映画アーカイブホームページ www.nfaj.go.jp/ Twitter:@NFAJ_PR Facebook:NFAJPR Instagram:nationalfilmarchiveofjapan

主催:国立映画アーカイブ、京都国立近代美術館 特別協力:MONDO

【新型コロナウイルス感染症拡大予防のため】マスクの着用のない方(2歳未満は除く)、体温が37.5℃以上の方は入館をお断りいたします。

国立映画アーカイブ展示室(7階)

MONDO

MONDO: The Front Runner of Film Poster Art

一世紀以上にわたって映画宣伝の核となってきたポスター——それは時代や地域によってスタイルを変えながら、映画館に向かう私たちの心を絶えず躍らせてきました。現代では広報メディアの軸はインターネットに移りつつありますが、今世紀に入って、宣伝という枠にとらわれない、アートフォームとしての映画ポスター復権の動きも生まれています。

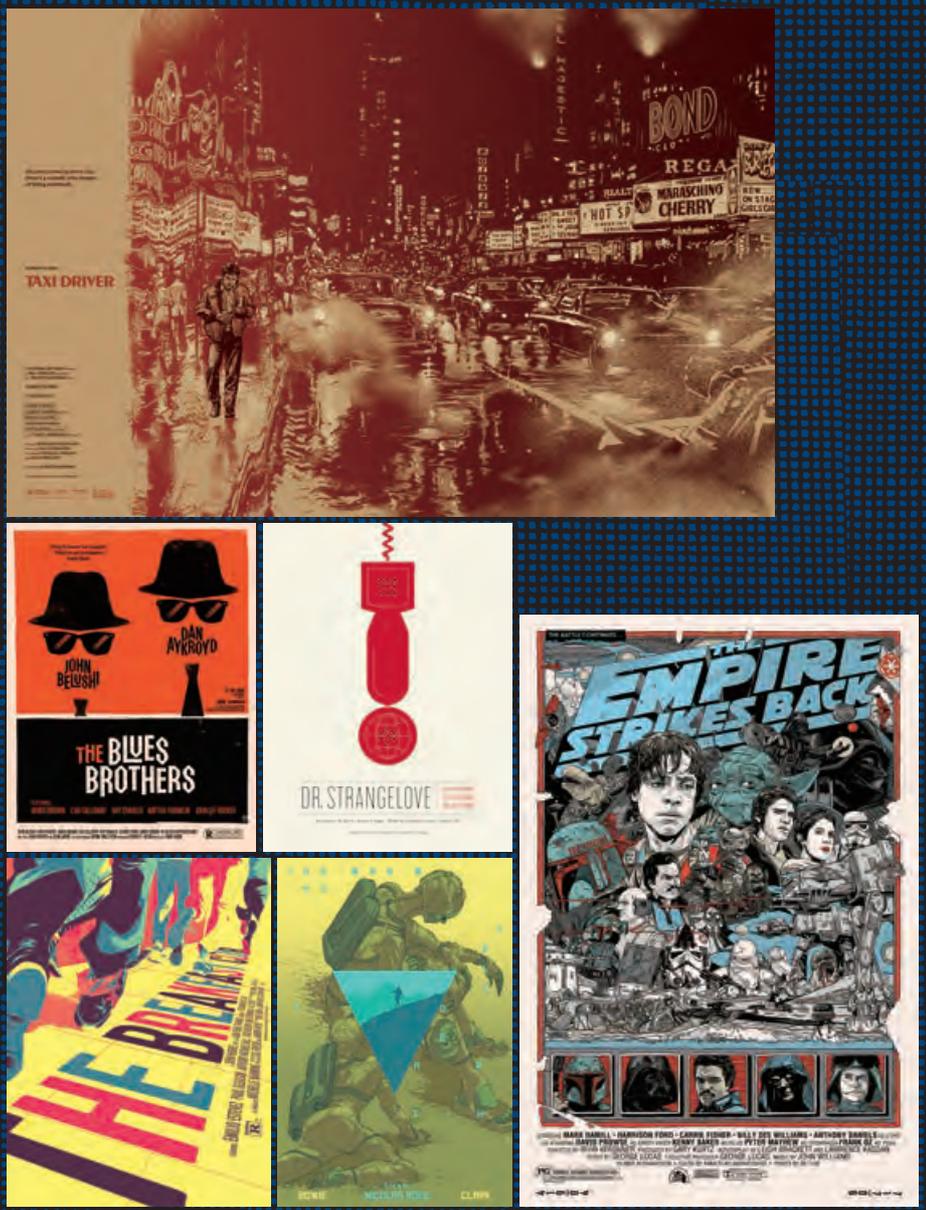
その最先端にるのが、アメリカはテキサス州オースティンを本拠地に、鋭い感性を持つデザイナーやイラストレーターに委嘱、旧作・新作映画の垣根を超えたオリジナル・ポスターを生み出しているMONDO(モンド)です。2004年に映画館「アラモ・ドラフトハウス」系列のTシャツ店として生まれ、映画のサウンドトラックやオブジェなども制作してきましたが、何よりも、スクリーンプリント技法で印刷される限定版の映画ポスターはオンラインショップを通じて各国に熱狂的なファンを獲得しています。

国立映画アーカイブと京都国立近代美術館が協働して開催する映画ポスター展第9弾となる本展では、このアート集団自身の提供による無声映画から最新作までのポスター71点を展示します。映画作品のエッセンスを活かしながらも、あくまでアーティストの作風が尊重されるMONDOの作品は一様ではありません。ぜひ、宣伝とは一線を画した“オルタナティブ・ポスター”の世界を、豊かな質感をたたえた実物のポスターでご確認ください。

Posters have been at the heart of film advertising for more than a century. While their styles have evolved over the years and from place to place, they have always generated excitement among all who love to go to the movies. Today, as the Internet takes an increasingly prominent role in advertising media, a movement is underway to restore the *movie poster* as an art form existing outside the realm of advertising.

At the forefront of this movement is Mondo, a company based in Austin, Texas, U.S.A. Mondo commissions keenly perceptive designers and illustrators to create original posters that transcend the boundaries between “old” and “new” movies. Mondo was established in 2004 as a T-shirt shop affiliated with the Alamo Draffthouse Cinema chain. Since then, it has produced movie soundtracks, artworks, and other film-related items. But more than anything else, it is its screen-printed movie posters—sold as limited-edition merchandise through its online shop—that have attracted passionate fans around the world.

MONDO: The Front Runner of Film Poster Art is the ninth in a series of film poster exhibitions held jointly by National Film Archive of Japan and the National Museum of Modern Art, Kyoto. It will present 71 posters provided by the Mondo art collective. Their subjects will cover everything from silent movies to the latest productions. While Mondo's posters retain the essence of the original films, that each artist's individual style has been respected is unmistakable. The result is a collection that is in no way uniform. We invite you to enter the world of “alternative posters,” a domain distinctly different from advertising, by seeing the actual prints, each rich with texture.



【図版】いずれもMONDO所蔵
 表(左上から右下):「GODZILLA ゴジラ」(2014年/アメリカ/ギャレス・エドワーズ監督) ポスター:ファントム・シティクリエイティブ(2013年)
 「ロッキー」(1976年/アメリカ/ジョン・G・アヴィルドセン監督) ポスター:セサル・モレノ(2014年)
 「カリガリ博士」(1920年/ドイツ/ローベルト・ヴィーネ監督) ポスター:ベッキー・クルーナン(2015年)
 「グレムリン」(1984年/アメリカ/ジョーダン・テ監督) ポスター:マイク・サフト(2017年)
 「レボマン」(1984年/アメリカ/アレックス・コックス監督) ポスター:ジェイ・ショー(2013年)
 裏(左上から右下):「タクシードライバー」(1976年/アメリカ/マーティン・スコセッシ監督) ポスター:マルティン・アンシン(2013年)
 「ブルース・ブラザース」(1980年/アメリカ/ジョン・ランディス監督) ポスター:オリイ・モス(2010年)
 「博士の異常な愛情」(1964年/アメリカ/スタンリー・キューブリック監督) ポスター:ジェイソン・マン(2010年)
 「ブラックファストクラブ」(1985年/アメリカ/ジョン・ヒューズ監督) ポスター:マット・テイラー(2015年)
 「地球に落ちてきた男」(1976年/イギリス/ニコラス・ローク監督) ポスター:トマー・ハヌカ(2019年)
 「スターウォーズ 帝国の逆襲」(1980年/アメリカ/アーヴィン・カーシュナー監督) ポスター:タイラー・スタウト(2010年)

関連イベントを実施する際は、ホームページでお知らせいたします。

巡回先 2022年5月19日(木)~7月18日(月・祝) 京都国立近代美術館(4階コレクション・ギャラリー)

マスク着用のない方(2歳未満は除く)、体温が37.5℃以上の方は入館をお断りします。

【当館の新型コロナウイルス感染拡大防止策】
 ＊来館者全員への検温を実施。＊館内各所に手指消毒液を設置。＊清掃・消毒を強化。＊展示室内の換気を強化。＊スタッフはマスク・手袋等を着用して対応。
 ＊受付等の対面場所に飛沫ガードの設置。

【ご来館の皆様へのお願い】
 ＊発熱や風邪などの症状がある方は、来館をお控えください。＊館内ではマスクを常時着用ください。＊館内で体調を崩された場合は、スタッフにお知らせください。
 ＊こまめな手洗いや手指の消毒にご協力ください。＊入退場やご観覧の際は、互いに適切な距離を保つようお願いいたします。＊展示室内での会話は控えください。
 ＊ロビー等での飲食は、蓋の閉まる飲み物以外は禁止させていただきます。＊感染発生時の入館者追跡のため、ご自身で入館日時の記録をお願いします。
 その他、感染症防止に関する当館の指示をお守りいただきますようお願いいたします。



長瀬映像文化財団
 国立映画アーカイブは長瀬映像文化財団の支援を受けています。
 〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-6
 お問い合わせ: ハローダイヤル 050-5541-8600
 国立映画アーカイブホームページ
www.nfaj.go.jp/



交通
 ▶ 東京メトロ銀座線京橋駅下車、出口1から昭和通り方向へ徒歩1分
 ▶ 都営地下鉄浅草線宝町駅下車、出口A4から中央通り方向へ徒歩1分
 ▶ 東京メトロ有楽町線銀座一丁目駅下車、出口7より徒歩5分
 ▶ JR京橋駅下車、八重洲南口より徒歩10分